

伝統の技術を新しいデザインでマーケットに！

平成 30 年度 NEW DENSAN PROJECT (フォーラム事業)

日本では数多くの伝統的工芸品が優れた技術を持つ作り手たちによって作り続けられていますが、人々の暮らしの変化に伴い、暮らしを楽しくする新しい製品を市場に提供することが求められています。当協会では伝統的工芸品の技術を生かした新しいデザインの製品を作り、マーケットを切り拓く“NEW DENSAN PROJECT”を実施します。新しいものづくりにご参加下さい。

スケジュール

参加申込
・交流
・マッチング
2018.5～6月

作り手とパートナー（デザイナー・プロデューサー）は協会サイト（http://kougeihin.jp/web_info/）から「参加申込書」書式をダウンロードして6月29日（金）までに協会あて参加をお申し込み下さい。参加受付が完了した方に対して参加者情報をお知らせします。交流会（6月29日）に出席して希望する作り手・パートナーを選定し、研究会設立に向けて話し合いをして下さい。

参加申込
2018.7/1～

7月13日（金）までに「研究会設置申請書」と「企画書」をご提出下さい。

審査会
2018.7

協会は新商品が狙う市場、デザイン、開発手段、目的達成の可能性などを審査します。

審査を通過した研究会は新商品を開発します。途中、中間審査会にて進捗状況について審査します。
（審査の結果により開発中止となる場合があります）

新商品開発・試作
2018.8～2019.1

中間審査会
2018.9 下旬

中間審査会
2018.11 下旬

研究会設置承認後に新商品開発のためにかかった経費の一部に対して補助を行います。

経費補助

市場評価獲得のためのバイヤー、デザイナーを招いた発表会を開催し、完成した新商品を発表します。

新商品完成・発表
2019.2 下旬

完成した製品は当協会が運営する“伝統工芸青山スクエア”で紹介するほか、“JapanBrandFestival”“インテリアライフスタイル”への出展を予定しています。

“JapanBrandFestival” 出展
2019.3

“インテリアライフスタイル” 出展
2019.6

“伝統工芸青山スクエア”での紹介・販売

※日程は現時点での予定です。

経費補助

- 新商品開発の打ち合せにかかるパートナーの謝金・旅費・試作費の一部 ※
- 成果展示会にかかる旅費、パートナーの謝金など経費の一部
- 中間報告会にかかる旅費

※デザインの対価（デザインフィー）については協会の負担対象となりません。料金、支払方法（買い取り/ロイヤリティ）等についてはグループ毎の取り決めとなります。



一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22

TEL:03-5785-1001 / FAX:03-5785-1002 <http://kougeihin.jp/>

担当： 産地支援部 shien@kougei.or.jp